

一般質問での議員からの提言及び市当局の答弁



	政策的提言	提言要旨	当局の考え
1	川平保育所について	公民館の一部を借用して運営している状況であるが、保育所の移転と幼保連携認定こども園の整備に取り組むべきと考える。	平成29年度中にわかば幼稚園と保育所を一体化した幼保連携認定こども園を整備、平成30年4月には移転開所を予定している。
2	法定外目的税の導入検討について	新たな財源を確保し、八重山の魅力ある自然を未来を担う子供たちに引き継ぐためにも、法定外目的税を導入すべきと考える。	自主財源確保の観点から、さまざまな角度から調査・研究したい。
3	映画館整備等補助金について	シネマフェスティバル事業として一括交付金で取り組んでいるが、映画館整備等補助金として民間企業に活用させ毎日映画を楽しめるよう推進すべきと考える。	他県において、経営圧迫し破綻している事例もあり慎重に検討する必要がある。
4	ふるさと納税について	本市ならではの取り組みをPRし、財源確保に全力を注ぐべきと考える。	特産品を見直したり、ポイント制を導入するなど本市ならではの取り組みをしたい。
5	電信屋(元海底電線陸揚室)の保存、周辺整備について	戦後70年を迎え、平和学習の場、近代日本の歴史を学ぶ場として保存と周辺整備が必要であると考え。	平和学習にも生かせる場所であり活用されるべきである、保存・修復の方法を専門家の指導を仰ぎながら研究していきたい。
6	高齢者等外出支援事業について(福祉タクシー導入)	路線バスやまちなか循環バスではカバーできない地域があるため、高齢者等外出支援事業の強化策(福祉タクシー導入)が必要である。	宮古島市では高齢者外出支援タクシー助成事業があり、同事業を参考にし本市においてもタクシー協会への委託実施が可能かどうか調査・研究したい。
7	公設市場施設の活用の方性の方向性について	利用客の9割が観光客である公設市場を戦略的に活用すべきと考える。	3年間は指定管理者にて利用形態を維持し、その後は現在策定中のまちなか戦略プランにおいて中心市街地の有効活用を図りたい。
8	琉大医学部離島推薦枠増の取り組みについて	離島医療の医師確保を進めるためにも離島推薦枠増を積極的に進めるべきと考える。	枠の拡大についても検討するが、まずは医学部に合格できる学力をつけるための施策を講じていきたい。
9	新県立八重山病院への離島住民宿泊施設について	離島住民の負担軽減の観点から3市町が一体となって離島住民宿泊施設設置を県に求めるべきと考える。	与那国町と多良間村から要望はある。県や関係町村の動向を注視し、必要な連携をとっていきたい。
10	石垣市エコアイランド構想の今後の取り組みについて	本市においてこういったものが環境に与える負荷が大きいのか調査をし、市民に周知すべきと考える。	ごみの発生抑制・分別等、環境負荷の要因は多岐にわたる為、関係部署と連携しあらゆる施策を検証したい。
11	こどもの生活リズム改善について	心身の発達と学力向上、将来の生活習慣病にも密接に関係していることから、生活リズム改善の取り組み強化が必要であると考え。	家庭や地域の協力も必要であり、市民全体で取り組むことが重要である。取り組み方法については先進地の事例も参考にしたい。
12	世界カジキ釣り大会開催について	石垣島を世界にアピールする為に、世界カジキ釣り大会を開催し、さらなる観光客誘致すべきと考える。	本市周辺海域での釣果の現状やクルーザー係留施設・宿泊施設等の課題もある。与那国町の国際カジキ釣り大会の障壁にならないよう調査・研究をしたい。
13	悪臭防止対策として「ヤコウボク」の植え付け推進について	美崎町繁華街の悪臭防止対策や街並み景観形成を図る上でも「ヤコウボク」の植え付けを推進すべきと考える。	悪臭防止対策の効果などについて調査・研究が必要であり、道路植栽についてもまちかどボランティア制度等の活用も含め検討したい。